

第 9 回南日本新聞社杯中学生かのやサッカーフェス

開催要項

1. 目 的	中学生サッカーの技術力向上と心身の健全な育成を図り、大会を通して互いの親睦・友情を深めるとともに、豊かな人間育成、スポーツ振興に寄与する。「スポーツとぼらのまち、かのや」を県内外に広くアピールし、スポーツを通じた交流人口拡大を促進する。	12. 競技方法	1) 1 日目は予選リーグ、2 日目は予選順位別の決勝トーナメントとフレンドリーマッチを行う。決勝トーナメントについては、勝敗が決しない場合は、PK により勝利チームを決定する。2、3 位パートはフレンドリーマッチを行う。 予選リーグの順位決定の方法は、勝ち点方式を採用し、勝ち点は、勝者 3 点、引き分け 1 点、敗者 0 点とする。なお、リーグ戦終了後、複数のチームが勝ち点で並んだ場合は、得失点差、総得点、当該チーム同士の対戦成績（勝敗）、抽選の順により決勝進出チームを決定する。
2. 主 催	鹿屋市、南日本新聞社		2) 全試合 <u>50 分間</u> （前後半 25 分ハーフ）とし、インターバルは 5 分とする。 <u>※試合後のベンチ前あいさつは行わない。</u>
3. 主 管	鹿屋市サッカー協会、同 3 種委員会		3) その他の事項については主催者、主管者で協議し決定する。
4. 後 援	鹿児島県教育委員会、鹿児島県中学校体育連盟、鹿児島県サッカー協会、 鹿屋市教育委員会、鹿屋体育大学（以上予定）	13. 競技規定	1) 2025 年度 6 月時点の日本サッカー協会制定の競技規則による。 2) ユニフォームはフィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、異色のものを 2 セット用意すること。 3) 試合球は大会本部で準備する。 4) 試合開始時間 30 分前までにメンバー表（選手登録票）1 部を会場本部に提出すること。その際スタメン出場選手の背番号に○印を付ける。また着用するユニフォームの色にも○印を付ける。 <u>試合開始 10 分前に本部前にて用具等のチェックを行う。</u> 5) 選手交代は登録選手全員を認める。また、一度退いた選手も再び出場できる。 6) 本大会中に警告処分を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。また退場処分を受けた選手は次の 1 試合への出場を停止し、それ以降の処置については、本大会の主催者及び主管者の裁定に従う。
5. 開催期日	令和 7 年 11 月 2 日(日)、11 月 3 日(月・祝) ※天候不良等により実施できなかった場合は中止とする。		
6. 会 場 (予定)	1 日目：平和公園多目的グラウンド、鹿屋運動公園陸上競技場、鹿屋市野里運動広場 鹿屋体育大学（ラグビー場） 2 日目：平和公園多目的グラウンド、鹿屋運動公園陸上競技場、鹿屋市野里運動広場 鹿屋市田崎多目的運動広場、鹿屋体育大学（サッカー場）		
7. 参加チーム	24 チーム（登録は 1 チーム 25 人まで。ただし、ベンチ入りは 20 人までとする。） 1 クラブから A、B の 2 チームまでエントリーを認める。申込み多数の場合は抽選とし、A チームを優先する。 参加チームは所定の申込書を使用して申し込む。		
8. 参 加 料	1 チーム 8,000 円 ※申込後の返金是不行。 天候不良等による中止の場合、返金の有無や額については主催者で判断し決定する。		
9. 申込締切	令和 7 年 9 月 25 日（木） 17:00		
10. 日 程	11 月 2 日(日) 9：15 競技開始(1 試合目) 16：00 競技終了 11 月 3 日(月・祝) 9：30 競技開始(1 試合目) ※フレンドリーマッチは 9:15～ 15：15 決勝（予定） 16：15 閉会式（予定）	14. 表 彰	1) 1 位パートの優勝、準優勝、3 位（2 チーム）を表彰する。3 位の表彰式は準決勝終了後に行う。
11. 参加資格	1) 2025 年度日本サッカー協会に加盟登録し、中学 1、2 年で構成されたチームであること。小学生は参加できない。 2) クラブ等で参加を希望する場合は、学齢が中学生と一致していること。	15. そ の 他	1) 大会中の事故や負傷は当該チームの責任とする。また選手はスポーツ安全保険等に加入し、保護者の同意を得て大会に出場すること。 2) 各チームとも審判随行のこと。審判を担当する試合については、主審 1 名、副審 2 名（生徒可）を出すこと。 <u>※試合開始時刻を厳守すること。</u> 3) 大会終了後は速やかに退場すること。練習試合で競技場を使用する事はできません。